

日本運動器徒手理学療法学会

第13回学術集会

2026年

11/21(土)・22(日)

会場 AOSSA(福井市) + WEB(ハイブリッド開催)



再編と創新

～運動器徒手理学療法の展望～

変化の時代に、私たちは何を再編し、

どのように創新していくのか。

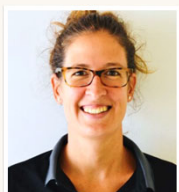
運動器徒手理学療法の未来を、

福井から共に考える2日間。

日本理学療法士協会の履修ポイント (8ポイント付与)

基調講演

KEYNOTE LECTURE



OMPT Education Supporting Reorganization and Innovation in Musculoskeletal Manual Therapy— An International Standard Approach

Silvia Pérez Guillén

International University of Catalonia
IFOMPT教育基準委員会 委員

特別講演

SPECIAL LECTURE



慢性疼痛に対する心理的アプローチ
と治療的コミュニケーションの実際
—徒手理学療法の臨床推論に活かす
心理社会的視点—

細越 寛樹

関西大学 社会学部社会学科心理学専攻



メインシンポジウム

MAIN SYMPOSIUM

—運動器徒手理学療法の再編と創新—

- | | | |
|---|---------------------------|-----------------------|
| 1 | 運動器徒手理学療法の概念の整理と課題 | 川端 昭宏 (越前町国民健康保険織田病院) |
| 2 | 運動器徒手理学療法の概念の整理 筋膜の視点 | 森 健太郎 (石川県済生会金沢病院) |
| 3 | 運動器徒手理学療法の概念の整理— 運動制御と疼痛 | 斎藤 寛樹 (東京工科大学) |
| 4 | 運動器徒手理学療法に対する新たな視点— 超音波画像 | 村瀬 善彰 (金沢大学) |
| 5 | 運動器徒手理学療法に対する新たな視点— 物理療法 | 清水 康史 (けやきクリニック整形外科) |

ミニワークショップ

MINI WORKSHOP



多次元的文脈から解釈する
運動制御と介入戦略

斎藤 寛樹
(東京工科大学)



運動器障害に対する超音波
画像評価の実際

村瀬 善彰
(金沢大学)



運動器障害に対する物理療法
介入の実際

清水 康史
(けやきクリニック整形外科)

演題発表

ORAL / POSTER PRESENTATION



一般演題発表



優秀演題発表



ポスター演題発表



演題募集中！

症例報告・研究報告ともに
ご応募をお待ちしています！

応募締切：2026年8月31(月)

大会長

川端 昭宏 (越前町国民健康保険織田病院)

準備委員長

宮地 諒 (北陸大学)

会場

AOSSA + WEBハイブリッド開催
福井県福井市手寄1丁目4-1

会期

2026年11月21日(土)・22日(日)

参加費

会員 3,000円 非会員 5,000円 学生 無料

お問い合わせ

第13回学術集会運営事務局
E-mail: omt.hokuriku.jimu@gmail.com

大会HP

プログラム詳細・
参加登録はこちら



自然と歴史が息づく福井の地で、
全国の仲間と学び、つながり、運動器
徒手理学療法の未来をともに創りましょう。

一般社団法人 日本運動器徒手理学療法学会

第13回学術集会